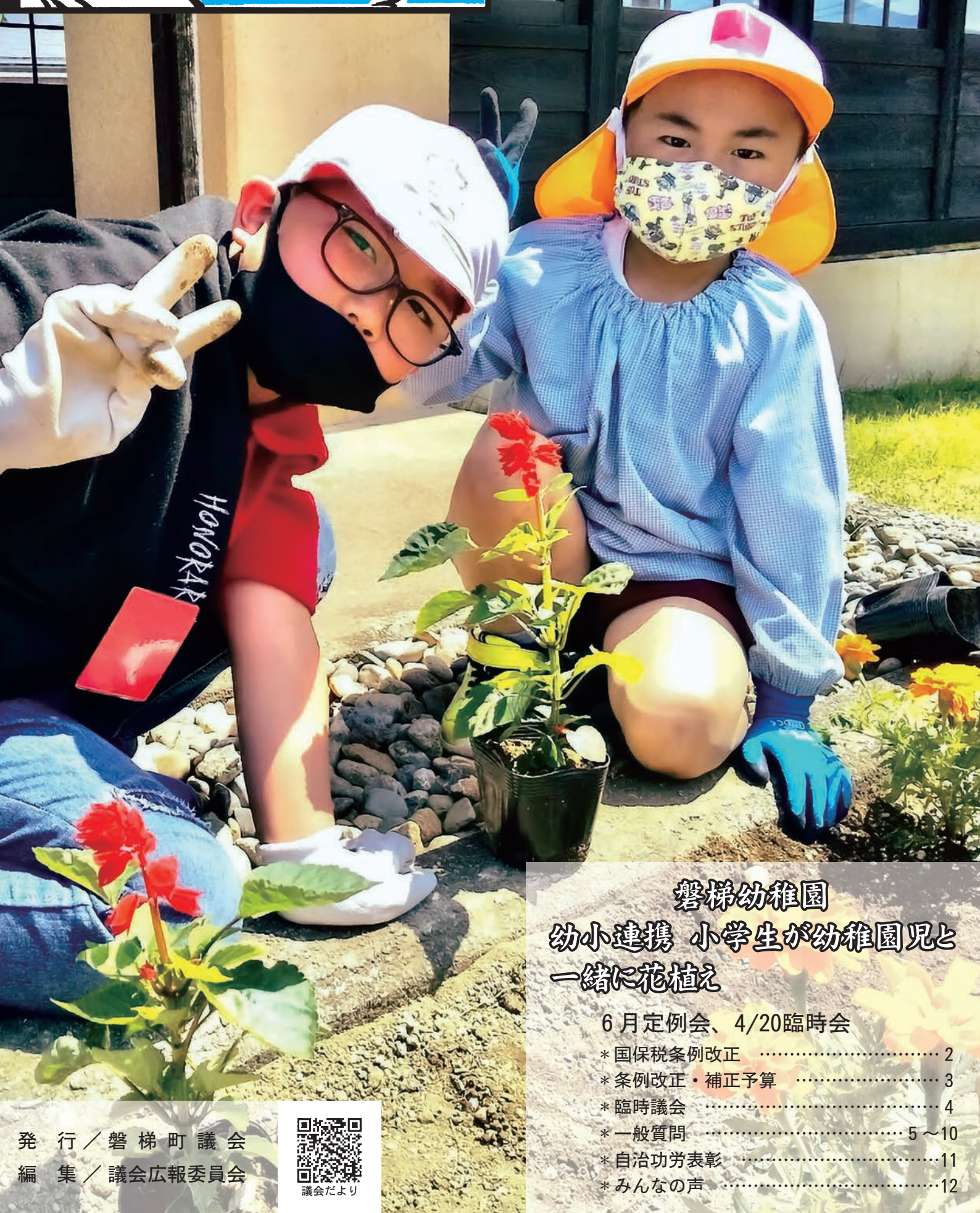




磐梯幼稚園 幼小連携 小学生が幼稚園児と 一緒に花植え

6月定例会、4/20臨時会

* 国保税条例改正	2
* 条例改正・補正予算	3
* 臨時議会	4
* 一般質問	5～10
* 自治功労表彰	11
* みんなの声	12



6月定例会

国民健康保険税率の改定を可決

令和4年6月定例会は、6日から10日まで5日間の会期で開かれました。国保税率の改定や補正予算など町長提出の6議案と議員提出の1議案が審議され、いずれも原案のとおり可決されました。

また、一般質問には6人が登壇し、町政全般について当局の考えを質しました。

国民健康保険税条例を改定

質疑

国民健康保険税は、令和6年度から現在の町村単位の課税ではなく、福島県広域連合に移行する計画であり、令和11年度までに県内同一の税額になる予定です。

昨年度に引き続き、今年度も基金から2千万円を繰入れた中で、税率を軽減する算定が行われました。

一人当たりの保険税額は、前年度と比較し医療分・支援分を合わせて1、883円の増額、介護分は9、700円の減額、合計で7、817円の減額になりました。

問 福島県広域連合に移行した時の、県内統一の保険料額は示されているのか。

答 保険料の統一は、令和11年度です。令和6年度から、段階的に保険料を引き上げていく計画です。いま現在は、統一後の確定の数字は出ていません。

問 保険料の徴収率を上げるための対策は。

答 徴収率を上げるため、県税事務所のご協力のもと、滞納整理のプロジェクトチームを立ち上げております。

その中では、預金の照会や差し押さえ等も行っています。

問 基金から2千万円繰り入れをしなかった場合には、一人当たりと一世帯当たりの保険料は、どれだけ増額になるのか。

答 保険料は一人当たり、26、612円の増、一世帯当たり43、216円の増になります。

問 令和4年度末の基金残高は約9千万円となるが、このまま毎年2千万円を繰り入れていくと、あと4年間で基金が無くなり、国保税額が上がる可能性がある。その対応は。

答 国保税の税額の激変緩和措置として基金を繰り入れていきます。毎年、繰越金の一部を基金に積み増しをして、少しでも基金が長続きするように運用していきます。

国民健康保険税率

区 分	医療分		支援分		介護分	
	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度
均等割	14,800円	16,200円	9,700円	9,200円	14,800円	11,100円
平等割	11,200円	12,100円	7,300円	6,900円	7,600円	5,700円
所得割	4.43%	4.77%	3.01%	2.87%	2.95%	2.25%
資産割	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
1人当たり税額	35,259円	38,457円	23,005円	21,690円	35,998円	26,298円
1世帯当たり税額	59,555円	64,170円	38,856円	36,193円	43,274円	31,174円

条例改正

職員の育児休業等に関する条例の一部改正

育児休業を取得しやすい勤務環境を整備する改正がされました。

契約

社会資本整備総合交付金事業
町道磐梯大谷線道路改良工事
請負契約の締結

契約の目的
社会資本整備総合交付金
事業町道磐梯大谷線道路改良工事

契約の金額
7,458万円

契約の相手方
会津坂下町大字牛川
字砂田五六五
マルト建設株式会社
代表取締役 上野 清範

補正予算の概要

一般会計

問 固定資産税の償却資産が増加した要因は。

答 町内の企業5社で1千万の設備投資、残りの630万円は、その他の事業所等です。

問 後期分の総合計画を作るためのワークショップの委託先は。

答 現任のところ、ワークショップの委託先は、確定していません。

問 道路交通安全対策事業による、一小脇の道路の拡幅計画の内容は。

答 一小の付近で、学校のプールと住宅の間の道路が、幅員3メートルと非常に狭くなっています。
その前後約100メートルを改良し、車道6メートル、歩道2メートルを確保する計画です。
設計はこれからですが、学校側に5.6メートル程度入り込む予定です。

問 給付金に関して、他の市町村で誤送金があったが、磐梯町はこの給付金に限らず、どのようなシステムになっているのか。

答 誤送金の問題は、磐梯町では100%発生しないとは言いきれませんが、担当課で給付金のDVDを作成して、そこで担当者が手続きを間違えたとしても、会計室でチェックをし、指定金融機関でもチェックをするなど、複数でチェックをして、誤った送金を防止するように努めています。



会計	補正額	補正後の予算総額	主な内容
一般会計	1,696万4千円	44億9,807万円	町税・国庫補助金・ワクチン接種に係る費用・非課税世帯臨時特別給付金事業・子育て世帯生活支援特別給付金事業・地域応援商品券配布事業・人件費
国民健康保険	△277万2千円	4億2,514万1千円	国保税・基金繰入金・国民健康保険事業費納付金
水道事業	△129万5千円	1億1,588万4千円	人件費

意見書

意見書1件が議員より提案され、可決しました。

可決された意見書は、国の関係機関に送付しました。

◆国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、

被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書

臨時会

4月20日

◆磐梯町役場庁舎空調設備改修工事請負契約の締結について

契約の目的

契約金額

契約の相手方

9、317万円

会津若松市千石町四番五〇号

株式会社アークス会津

代表取締役 桎屋 和久

◆汎用コンバインの取得

取得する資産

取得価格

契約の相手方

汎用コンバイン 2台

984万5、770円

猪苗代町大字堅田字妻神一四五七番地一

株式会社セキ東北 猪苗代営業所

所長 二瓶 光洋

を 政 問

町 (一般質問) う

(登壇順)

－ 古川 綾 議員 － 5ページ

1. 磐梯弘報における情報揭示欄の設置について
2. 町の国際交流の今後について

－ 佐藤 孝則 議員 － 6ページ

1. ウイズコロナでの農業支援策について

－ 小林 修治 議員 － 7ページ

1. 町教育行政の推進について
2. 「空き地(情報)バンク」制度の立ち上げについて

－ 松坂 隆洋 議員 － 8ページ

1. 障がい者に関する取組みについて

－ 齋藤 博 議員 － 9ページ

1. 町独自の育英資金貸与制度等の設置について

－ 玉水まどか 議員 － 10ページ

1. 移住定住促進事業のさらなる充実について
2. 空き家対策の強化について

議会だよりのQRコード

町民の皆様から、過去の議会だよりを探したいが、ホームページで見つけれないといった意見がありました。

そこで、QRコードを掲載しましたので、これを利用して検索をお願いいたします。



古川 綾 議員

問 『磐梯弘報』に町内団体イベント情報欄を！

答 リニューアルに合わせて検討する

【質問】会津若松市の『市政だより』には「わくわく情報掲示板」というコーナーが設置されており、民間団体が主催するイベントや募集、お知らせが告知されている。

『磐梯弘報』にも同様に、町民個人や町内団体が告知を行えるスペースを設置できないか。

【町長】町民への多様な情報提供という観点から、公共性並びに非営利性が認められる場合は掲載可能だと考えています。今後、磐梯弘報の紙面のリニューアルを行う予定なのでその中で検討します。

【質問】町内の小規模な飲食店が、営業日等のお知らせをする際に活用できる媒体がない。SNSでの発信にも限界がある。町内経済を活性化させるために町内事業者のお知らせを『磐梯弘報』に掲載できるよう検討できないか。

【町長】利益の追求を目的とした営業活動に対して無償で

公共広報物の紙面を提供することはできません。しかし、他自治体では有料広告として事業者からのお知らせを掲載している事例があり、磐梯町においても有料であれば可能であると考えます。

また、今年度実施される地域デジタル通貨においては、加盟店がクーポンを発行する機能がありますので、事業所や店舗のPRに生かすことができます。



飲食店も紹介されている会津若松市『市政だより』

問 子どもたちに国際交流を！
答 様々な可能性を検討する

【質問】現在、磐梯町はカナダ国オリバー市と姉妹都市になっているが、近年はオリバー市からの受け入れが減り、コロナ禍になってからは休止状態となっている。

子どもたちにとって海外でのホームステイは非常に貴重な経験だ。渡航制限が緩和され次第、再開できるよう、今から準備できないか。

【町長】オリバー市長も代わったので、感染症が落ち着いたらオリバー市を訪問し、今後の交流の方向性を決めてきます。

【質問】そのスケジュールでは時間がかかりすぎる。子どもにとっては一年一年の価値が大きく、どう過ごすかでの後の人生が変わることもある。多くの子どもに機会を提

供したい。いち早く渡航できる体制を作ることを検討できないか。

【町長】オンライン留学等を含め検討します。

【質問】オリバー市との交流を続けながら、他の国の都市や、民間の留学機関と提携する等、様々なやり方がある。検討する考えはあるか。

【町長】オリバー市との関係を再確認することが重要です。オリバー市を訪問し、協議の結果考えていきます。

【教育長】時差のない国と交流できればリモートで教室をつなぐことができます。これからの交流のあり方は今後の課題です。

佐藤孝則 議員



問 ウイズコロナでの農業支援策について

答 ふるさと納税返礼品など検討したい

【質問】新型コロナウイルスの蔓延で町民は疲弊し、追い打ちをかけるようにロシアのウクライナ侵攻の影響を受け、動力資材の高騰が始まり農業資材、肥料等の値上げが現実視されている。

農業経営はこれまで以上に苦境にあり、生産者だけの努力では無理と判断しやめる考えの人も始めている。

次世代の農業を担う青年農業者を守り育てていくのも町の務めであり、この現状をどのように考え、農業就労者に対する政策を講じるのか伺う。

【町長】新型コロナウイルスなどの影響を受け、国・県はそれぞれに肥料の安定調達と価格高騰などの支援や助成を行っています。

町は、飼料用米など推進交付金の増額支援や汎用コンバインの購入、地域活性化センターの活用推進と6次化商品の開発など展開しています。新規就農者を含めた若手農業者支援については、これまでの事業支援を継続し、農産

物ブランド化応援事業の業務委託や、農業所得向上の販売戦略としてふるさと納税返礼品やECサイトの活用による販売など、関係機関との連携を強化しながら進めます。



施設の活用推進が期待される地域活性化センター

【質問】町は農業振興公社設立の考えを示したが、どのような形で農業支援につながるのか伺う。

【町長】農業は地域の基盤を守る産業だと認識しており、どうしていったら農業を守れるかを考えた場合、農業自体の魅力化の向上や価値を消費

者に見せるかが大事であり、地域と都会をつなげる仕組みの大切さを感じています。

本格的に農業の改革、変革は必要であり、農業に付加価値を高め生産体制の安定化を図るべく、今年度中に考えをまとめ、理解を求めたうえで、来年度以降に設置します。

【質問】なりわいとする農業者と先祖伝来の土地を守っていききたい農業者には温度差があり、農業振興公社をつくった場合に、農機具が重要なキーポイントになる。農業における付加価値費用を算入し、農家の支援をすべきである。その考えを伺う。

【町長】農業者には収入を得るため新しい事業を展開する方、これまでのように維持していく方がおられます。

どういう形が一番、農業公社として対応したらよいのか議論させていただき、町民の方々の要望・意見をいただきながら農業振興公社の形をつくっていきます。

次回の定例会は9月上旬に行なわれます。

マスクを着用して、ぜひ傍聴においでください。

手続きは、3階議場入口で住所氏名を記入するだけです。

くわしい日程は、後日チラシ等でお知らせします。

議会を傍聴する際、3階へはエレベーターをご利用ください。



小林 修 治 議員

問 教育行政について所信を伺う

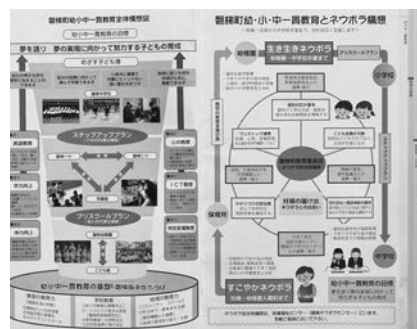
答 学力向上とICT教育を特に推進する

【質問】町が進めてきた幼小中一貫教育をはじめとした教育行政について、どのような認識を持たれたか所信を伺う。

【教育長】教育行政を進めるにあたって、大きく3つのことを大切にしています。①地域とともに町の教育を考えていきます。②自然環境を最大限に活用した持続可能な磐梯町を目指し、社会のつくり手となるために、様々な社会変化を乗り越える力の育成を目指します。③教職員の能力を最大限に生かせる環境職場づくりに努めます。

【質問】デジタルトランスフォーメーションの推進について伺う。

【教育長】町における学校のICT環境は整備されており、先端技術を用いて児童一人ひとりに合わせた個別最適な学びを実現するため、町独自の校務支援システムを活用して進めます。



幼小中一貫教育とニューボラ構想

【質問】ICTツールを使った遠隔事業の取組みを伺う。

【教育長】新型コロナウイルス感染症対策として、学級閉鎖や休校時に検討しています。

その際には、iPadを活用した遠隔授業を、Google Classroomとグループミーティングを取り入れ実施しています。

【質問】障がいのある児童生徒の教育環境の整備とデジタル教材を活用した学習の推進について伺う。

【教育長】町内全ての児童生徒に一人一台の端末を配付するとともに、eライブラリー

やヨモツカというデジタル教材を導入し、推進しています。

【質問】教員の仕事は社会の変化で新たに増えており、常態化している隠れ残業の問題点について、学校運営における子どもたちに与える影響は見受けられないか伺う。

【教育長】教職員の勤務状況については毎月把握しています。

また、児童生徒と向き合う時間の確保については、校務支援システムを導入して、多忙な教員の業務負担の軽減により、業務効率の改善を目指しています。

問 空き地バンク制度の取組みを伺う

答 空き家対策とあわせて検討する

【質問】磐梯町は過去の歴史から、特に中央部は宅地取得が難しいと言われてきた。人口増対策の一つとして、住宅用地取得が容易な環境を整えることが大切であり、そのためには宅地転用が可能で有効的に活用できる土地の登録募集・土地情報の公開などが必要である。

空き地バンク制度により、スピード感を持った定住化促進施策が図られる取組ができないか伺う。

【町長】人口増対策の喫緊の課題として、空き家対策が重要な施策となっており、事業を推進しています。

空き地バンクの立ち上げについては、空き地の所有者や道路接続などの調査や所有者の意向を確認することが重要と考えています。町としては人口増、地域の活性化やそれに伴う相乗効果が期待されることから、町が進めている空き家対策とあわせて検討します。

松 坂 隆 洋 議員



問 障がい者支援事業について

答 利用計画に基づき支援する

【質問】磐梯町まで送迎に来てくれる生活介護事業所は1ヶ所のみである。そこを含め、近隣の事業所は定員に達しているところが多く、利用できないという声を聞く。町で支援事業所を設置する考えはあるか。

【町長】一般的に、障がい者の就労継続支援や生活介護支援を行う通所型の事業所は、社会福祉法人やNPO法人などが設置し、利用状況に応じて行政や利用者が応分の負担をすることになっています。町が事業主体となって設置する考えはありません。

【質問】送迎または施設の紹介等、町ではどのような支援を考えているのか。

【町長】現状の「障害者総合支援法」に移動支援がありますが、基本的には福祉サービス事業所への送迎は認められておらず、サービスなど利用計画に明記された場合にのみ認められている状況です。町

としては、利用計画に基づき移動支援事業所と委託契約を締結し、体制整備を行います。施設の紹介については、近隣にどのような事業所があるかは示せますが、事業所の特性や雰囲気を利用される方々と合致するかどうかが大事かと考えますので、実際に事業所に足を運び、肌で感じて決めていただければと思います。

【質問】磐梯町でもショートステイがある。どう考えているか。

【町民課長】高齢者の中に障がい者が入る場合、専門的な知識や技術が必要になり、事故やトラブルが発生することも多く、介護者の負担が大きくなります。サービスの質の低下につながることもあり、一般的にあまり進んでいないようです。そこは町ではなく、事業所の判断になりますのでご理解ください。

【質問】やりたいという民間の法人があった場合、町ではどのように補助するのか。

【町民課長】企業誘致の分野になります。業種、産業のバランス等も考慮し、他自治体の財政的支援を参照しながら総合的に判断します。



ご意見ご要望をお寄せください

☎ 7 4 - 1 2 1 9 Fax 7 3 - 4 3 0 1

E-mail: bandai-gikai@town.bandai.fukushima.jp

磐梯町議会事務局



齋 藤 博 議員

問 町独自の育英資金貸与制度を設置する考えは

答 現状を把握し検討する



望まれる返済不要の給付型奨学金制度

【質問】磐梯町は、幼小中一貫教育を実施しており、年々素晴らしい学習成果を出している。

将来有望な人材を育成するため、向上心に富み、優れた素質を有しながら、経済的理由により就学が困難な学生に対し、奨学金を貸与する制度や、返済不要の給付型奨学金制度を設置する考えはあるか。財源は、ふるさと納税の戦略的取り組みにより可能と思うが町の考えを伺う。

【町長】奨学金制度は、独立行政法人日本学生支援機構や県などが実施しており、高等学校や大学のために貸与されています。

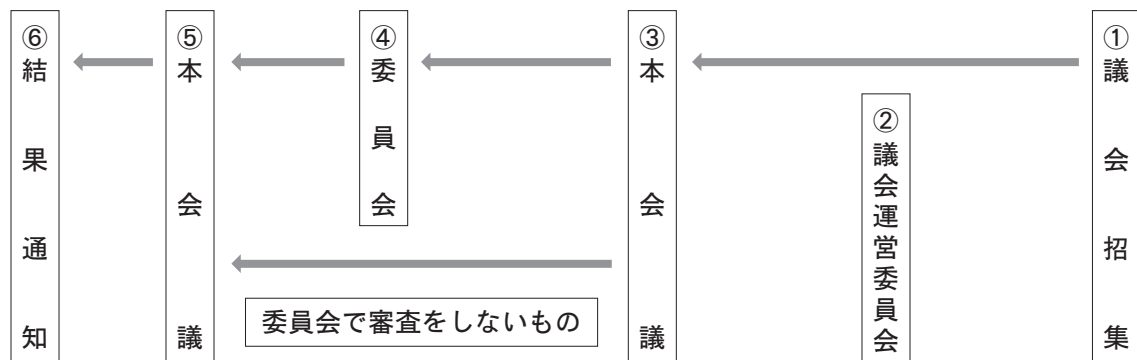
町は現在のところ、どの程度の方が奨学金を要望し、利用しているかまでは把握していません。

新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的に逼迫している家庭もある中、町では低所得者に対する助成を実施しています。

県内においては、経済的な理由により就学が困難と認められる方に奨学金を貸与している自治体もあるので、町の将来を担う子供たちのため、個別最適な学びの機会均等という観点から、現状を把握し検討します。

財源については、ふるさと納税の次世代育成を充当することが適していると思います。

議会の流れ



① 町長が町議会の招集をします。なお、議員定数の4分の1以上の議員が請求した場合、20日以内に臨時会の招集をします。

② 議会を円滑に運営するために設置されており、定例議会の開催日程調整、本会議の進行の確認等を行います。

③ 会期の決定、議員からの一般質問に対する町長答弁、提出案件の説明等を行います。また、提出案件の内容によっては、委員会付託し審査すべきか決められます。

④ 委員会は、議会で審議される案件に専門的知識や経験を活かし事前審査を行います。

⑤ 委員会での審査結果報告等を踏まえて、討論や案件の採決をします。

⑥ 提出された案件の採決結果を町長等に通知します。

玉 水 まどか 議員

問 移住ガイドブックを作成すべき！

答 お試し住宅の整備と併せ検討していく



福島市の移住推進ガイドブック

【質問】全国で最大規模の移住相談窓口「NPO法人ふるさと回帰支援センター」によると、ここ数年で20代〜40代の方で相談が増えている。

町では住宅取得に関する補助制度・子育て支援制度をまとめた「移住ガイドブック」を作成する考えはあるか。

【町長】移住を受け入れる住居の整備等も必要であると考えています。受入住居の整備を進めながら、移住ガイドブックの作成を検討します。

【質問】スキーやスノーボードを楽しむために移住してくる方もいる。移住に関する情報提供もスキー場と連携し行う考えはあるか。

【町長】磐梯リゾート開発株式会社やペンション経営者等からの協力が得られれば、チラシなどを置きたいと考えています。

【質問】移住についてのミスマッチを防ぐために、この地域での大変なこと、例えば人足や、冬期間の雪かきなどの情報を伝えることも必要だ。移住後のミスマッチ防止について町の考えを伺う。

【町長】移住後のミスマッチ防止のためには、地域の生活状態を知ってからの移住が望ましいと考えています。そこで、移住ガイドブック作成と併せ、居住体験ができる施設の整備も検討します。

問 空き家対策の成果と現状は
答 積極的な対応を行なっていく

【質問】昨年、空き家に関する相談窓口「未日常」が開設された。相談件数、売却成立件数等の実績を伺う。

【町長】令和3年度は相談件数が12件で、うち空き家バンクの申請受付件数が2件。令和4年度は5月末で相談件数が2件、売却成立件数は0件です。また、空き家の所有者に対して意向調査も積極的行なっています。令和3年度は6件、うち4件からの回答があり、令和4年度は5月末現在、3件中1件の回答を得ています。引き続き、空き家バンクへの登録を推奨し、空き家解消に努めます。

【質問】倒壊・半壊のため、町民から不安の声が寄せられている空き家もある。現時点で把握している件数と対応を伺う。

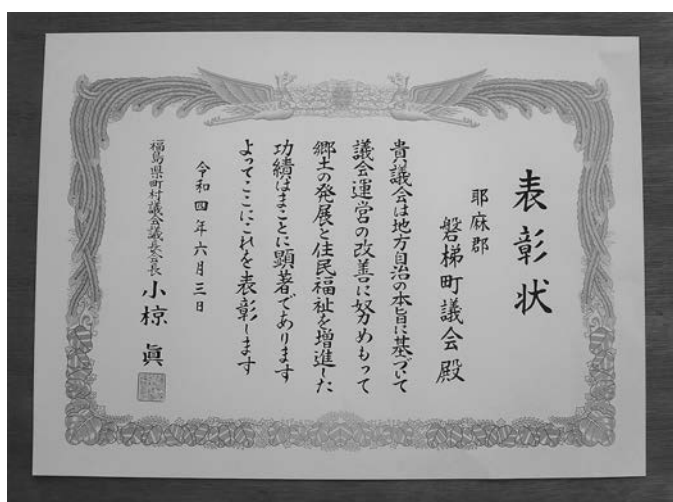
【町長】現在確認している危険空き家は、倒壊2棟、半壊4棟です。令和3年度には倒壊建物1棟を所有者に撤去していたいただきました。今後も、危険箇所を巡回し、状況に応じて所有者へ連絡し、対応していきます。



町の空き家相談窓口「未日常」

優良議会表彰を受賞

6月3日に福島県町村議会議長会定期総会が開催され、その席上において、議会運営の改善に努めたことの功績により、磐梯町議会が福島県町村議会優良議会表彰を受賞しました。



自治功勞表彰を受賞

同じく6月3日に福島県町村議会議長会定期総会の席上において、議長として通算6年以上在籍された功績をたたえ、鈴木久一議長が自治功勞表彰を受賞しました。

また議員として通算11年以上在籍された功績をたたえ、瀬田晃旬議員、佐藤孝則議員、齋藤 博議員が自治功勞表彰を受賞しました。



瀬田晃旬議員



鈴木久一議長



齋藤 博議員



佐藤孝則議員

みんなの声

磐梯幼稚園保護者の皆様の声②

自然豊かで子育てするにもとても住みやすい環境です。幼稚園児が磐梯二小の見学へ行けるようにバスの便を増やしていただけるとありがたいです。

公民館の図書館について、夏は良くて冬は極寒で本などゆっくり探せる場所では無いと思います。また、小さい赤ちゃん連れはオムツ交換もする場所がないので困ります。設備の整っている交流館に移設したりできないのでしょうか？

町への要望 ①小学校の統合 ②二小学区内に公園の設置

現在、町では小学生と中学生にタブレット端末を配付し授業に活用しているとの事ですが、コロナウイルスなどによる学年閉鎖や休校の時にオンライン授業ができるようにしてほしいです。家庭によって通信環境がまちまちであるので、通信環境が無い家庭にはWi-Fiルーターのレンタルなども検討していただき子供たちが同じようにオンライン授業が受けられたらと思います。

緑豊かな磐梯町で子供をのびのび育てていきたいです。公園の利用には、町外の広い公園や大型遊具のある公園を利用しています(カメリーナや会津総合運動公園…など)。町内にもそのような複合的な公園施設があると嬉しいです。遊ぶためだけではなく町民との交流にもつながり、また子育て世代の移住にも繋がるのではないのでしょうか。



磐梯幼稚園の保護者の皆様の声を2号連続で紹介いたします。

編集後記

町議会では、出産・育児・介護等の必要な場合にオンライン出席できるよう、委員会条例等の改正に向けて検討を重ねてきました。

私は現在妊娠中ですが、これまでの取組のお陰で、検査入院の際も、デジタル推進室や議会事務局のサポートのもと、病院からオンラインで議員全員協議会に参加することができました。

また、産休に関しても全議員の理解と協力のもと、早急に検討していただき、磐梯町は女性議員が活躍しやすい環境であると改めて実感しています。今後も、女性に限らず、幅広い世代や職業の方が議員として活躍できる環境づくりに努めます。

(文責 玉水まどか)

議会だより 発行責任者

議長

鈴木 久一

広報委員会

委員長

瀬田 晃旬

副委員長

古川 綾

委員

玉水まどか

委員

小林 修治